

Course number		G-LAS13 80015 LJ90					
Course title (and course title in English)	医療ビジネス・イノベーション概論 Introduction to Medical Innovation and Businesses			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Medicine Program-Specific Professor,SAOTOME CHIKAKO		
					Graduate School of Medicine Project Professor,YAMAMOTO HIROKAZU		
					Part-time Lecturer,TAKAYAMA KOJIRO		
Group	Interdisciplinary Graduate Courses		Field(Classification)		Career Development		
Language of instruction	Japanese			Old group		Number of credits	2
Hours	30	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2025・Intensive, First semester	
Days and periods	Intensive Every Thursday from 18:30		Target year	Graduate students	Eligible students	For all majors	
(Students of Graduate School of Medicine cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)							
[Overview and purpose of the course]							
<p>COVID-19ワクチンなどの医療イノベーションは、人類の健康向上に資するとともに、経済の発展のためにも重要である。現在、医療ビジネスは革新的な医薬品、医療機器の他にも、再生医療やデジタルヘルスなど多様化している。また近年、これらの医療イノベーションの担い手としてスタートアップ（ベンチャー）の貢献が高くなっている。一方で、医療ビジネスは、臨床試験費用などの多額の研究開発費が必要であること、及び薬事規制に則って事業化する必要があることから、事業化に至るまでのハードルが高い。</p> <p>このように、革新的な医薬品等の開発には、医学、生物学の研究者のみならず、ビジネス、法律、知的財産など様々な専門家の総合力が必要とされている。</p> <p>本講義の前半では、近年の医療技術の進展、ビジネスモデル及び市場の変遷等の医療ビジネスの概要に触れたのち、医薬品、医療機器、再生医療、デジタルヘルスそれぞれの研究開発、及び薬事の基礎について学習する。後半は、医療イノベーションに取り組んでいる企業及びアカデミアの関係者より、具体的な研究開発事例やビジネス戦略（オープンイノベーション等）について講義する。</p>							
[Course objectives]							
医薬品、医療機器、再生医療等製品、デジタルヘルスの研究開発及びビジネス戦略の基礎及び特徴について理解する。このことにより、新規技術を医療ビジネスに応用するための事業化戦略を理解することができる。							
[Course schedule and contents)]							
第 1回	4月10日	イントロダクション、医療ビジネスの現状					
第 2回	4月17日	医療産業とモダリティⅠ					
第 3回	4月24日	医療産業とモダリティⅡ					
第 4回	5月 1日	医薬品開発プロセス					
第 5回	5月15日	創薬エコシステム					
第 6回	5月22日	再生医療製品基礎					
第 7回	5月29日	医療機器概論					
第 8回	6月 5日	薬事					
第 9回	6月12日	医療分野のM&A					
第10回	6月19日	医療機器ソフトウェア開発・薬事					

Continue to 医療ビジネス・イノベーション概論(2)							

医療ビジネス・イノベーション概論(2)

第11回 6月26日 ベンチャーにおける治療機器の開発
第12回 7月 3日 再生医療ビジネス
第13回 7月10日 臨床検査ビジネス
第14回 7月17日 デジタルヘルス製品の開発
第15回 7月24日 抗体医薬

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

平常点（講義中の質問、講義内容の理解度、講義に対する積極性）、課題の内容により総合的に評価する。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

特になし

[Other information (office hours, etc.)]

講義の一部は「創薬医学概論」（医科学専攻開講科目）と共通の講義となるため、当該講義を履修後、「創薬医学概論」を履修した場合は、「創薬医学概論」は増加単位となります。講義は毎週木曜日6限、医学研究科メディカルイノベーションセンター棟1階セミナー室で行います。